

会社案内



(お問い合わせ)

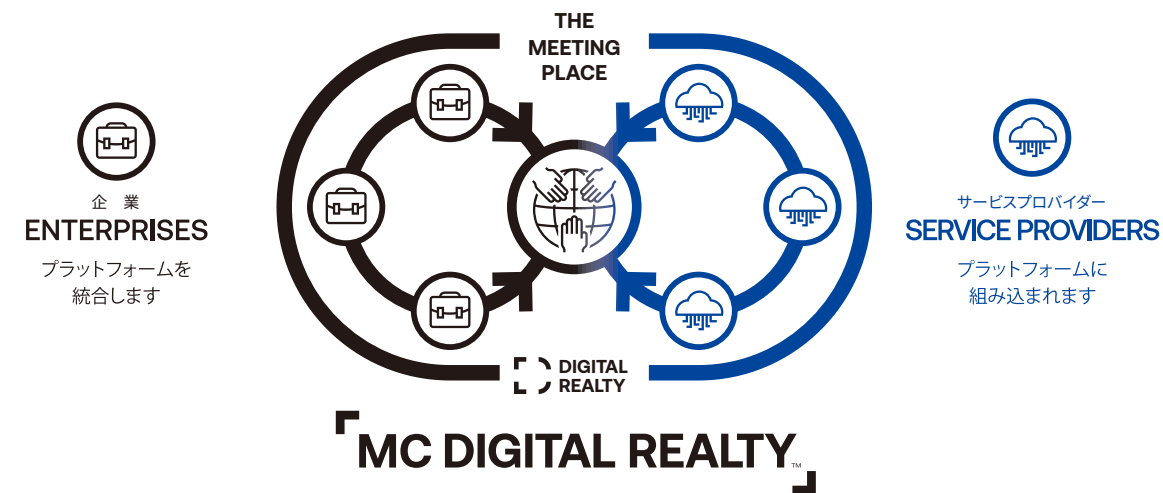


【Corporate Introduction】

MC デジタル・リアリティ株式会社 MC Digital Realty, Inc.
Email : marketing@mc-digitalrealty.com TEL : 03-3519-3500

PlatformDIGITAL®

あらゆるニーズに呼応するグローバルなデータセンターサービスと
オープンなプラットフォームを提供



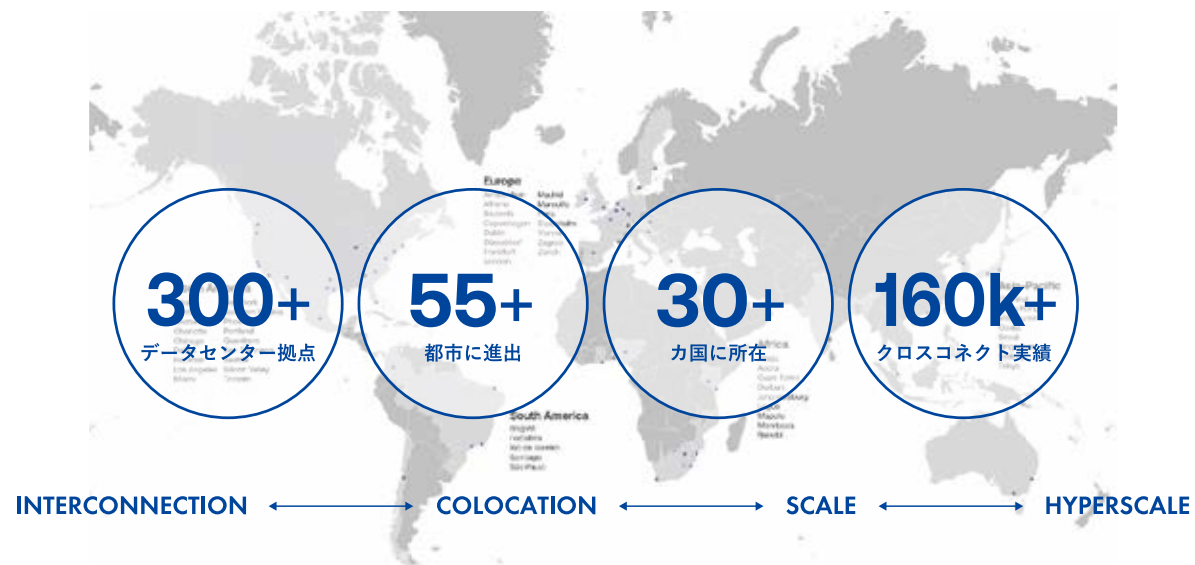
PlatformDIGITAL® は、一つのプラットフォーム上で様々なサービス・プロダクトを利用できる世界最大級の相互接続プラットフォームです。デジタルトランスフォーメーション（DX）やテクノロジーが国境を越えて加速する中、MC デジタル・リアルティは「PlatformDIGITAL®」を通じて、「ビジネスとデータの出会いの場 Meeting Place」を提供します。

「PlatformDIGITAL®」が提供するバリュー

- 柔軟な拡張性をもつデータセンターキャンパスを一つのデータセンターのように接続
- マルチキャリア・マルチクラウド接続できるニュートラルなネットワークエコシステム
- デジタル・リアルティの運用する世界 300+ のデータセンター拠点と接続
- 世界のあらゆるお客様・サービスプロバイダーと接続
- 都心データセンター（豊洲・堂島）への接続

グローバル展開

企業・技術・データの出会いの場「The Meeting Place」を提供する Global Platform



「空冷」「液冷」ハイブリッド環境の AI対応・高密度データセンター

MCデジタル・リアルティは、NVIDIA認定データセンターとして、最新世代のGPUサーバーにも対応しています。空冷/液冷のハイブリッド環境により、高密度なAIワークロードを支える柔軟なインフラ基盤を提供。お客様のAI活用と将来的な拡張を支援します。

特長

- NVIDIA 認定データセンター
- 空冷・液冷ハイブリッド対応
- 最新 GPU も設置可能な高密度ラック
- 1/4 ラックから大規模 AI 基盤まで柔軟な拡張性



NVIDIA認定データセンター



大阪府箕面市

千葉県印西市

空冷・液冷対応コロケーションサービス - 1/4 ラックから大規模利用まで -

液冷対応のコロケーションサービスを提供しており、1/4ラックや専用ケージなど、お客様の要件に応じた柔軟な利用が可能です。PoCや検証環境から大規模なAI基盤まで、成長に合わせて拡張できる環境を提供します。

拡張性の高いキャンパス型データセンター

複数のデータセンターからなる、キャンパス型データセンターでの展開

- 同じエリア内に複数のデータセンターを展開するキャンパス型データセンターで拡張ニーズに柔軟に対応
- NRT キャンパス（千葉県印西市）にて 3 棟、KIX キャンパス（大阪府箕面市・茨木市）にて 4 棟を運用中
- 首都圏、関西圏ともに 1/4 ラックからレンタルできるコロケーションサービスを提供
- キャンパス内のデータセンターは、各データセンターをつなぐ「キャンパスコネクト」にて相互接続

首都圏NRTキャンパス全体 100MW規模（追加開発含む）



関西圏KIXキャンパス全体 74MW



災害リスクの少ない立地

KIX・NRT 共に災害リスクの少ないロケーション

地震のリスク	低い	今後 50 年間に確率 10%で発生する地震動の強さは最大 5 強（KIX）
津波や高潮のリスク	低い	海岸線から離れた固く安定した地盤で災害リスクが少ないエリア
液状化のリスク	指定されていない	液状化現象の発生する恐れのある地域の指定無し
浸水のリスク	指定されていない	台風やゲリラ豪雨による土砂災害の危険がある地域の指定無し



24時間365日リモートハンドで 万が一の緊急対応も迅速に遂行

MCデジタル・リアリティのコロケーションサービスは、24時間365日のバイリンガルでの有人サポート（リモートハンド）サービスを提供。
障害発生時、リモートハンドを活用した弊社スタッフによる復旧作業はもちろん、緊急の場合はクライアント様自身での現場復旧作業実施も可能。

グローバル基準のセキュリティ体制

コロケーションサービスは、ISO27001だけでなく、SOC2/3など、データ保護要件を満たす各種国際規格・認証を取得。
24時間有人監視体制に加えて、生体認証・カードリーダー・鍵を組み合わせた物理的なビルセキュリティ対策を徹底することで、あらゆる脅威からサーバーを保護。

環境負荷軽減への取り組み

MCデジタル・リアリティは、環境負荷の低いデータセンターの運用や、コロケーションサービス用データホール電源の実質再生可能エネルギーへの転換、データセンター開発・運営向けグリーンボンドの発行など、環境負荷軽減のための様々な取り組みを行っています。

実質100%再生可能エネルギーの利用

コロケーションサービス用データホールの電力は、実質100%再生可能エネルギーに転換されています。
これにより、MCデジタル・リアリティのコロケーションサービスを利用するお客様は、別途非化石電力の調達手続き等を行う必要なく、シームレスにITインフラの脱炭素化を図ることが可能です。また、スケールサービス用データホールでも、ご要望に応じて100%再生可能エネルギーの導入が可能です。

MCデジタル・リアルティの提供サービス

Scale Service

スケールサービス

スケールメリットを活かし、世界の大手 IT 企業、メガクラウドの要求する基準を満たした大規模データセンターを提供

国内外の大手IT企業、クラウド・コンテンツ事業者向けの大規模データセンターサービスです。数メガワット規模のPOD（サーバールーム単位）貸し・一棟貸しなどを指します。

プロダクト概要

- ・3MW 単位の POD を提供

主な特徴

- ・1POD（約 1,100m²）で 3MW 利用可能
- ・約 350 ラック収容可能

Colocation Service

コロケーションサービス

セキュリティ水準の高いデータセンターに自社サーバーを設置し、1/4 ラックから利用可能なサービス

ハイパースケールデータセンターを利用する大規模クラウド事業者コンテンツプロバイダー向けの設備と同等の各種認証やコンプライアンス基準に準拠しており、ハイレベルなセキュリティ・オペレーション水準を保証します。
また遠隔地のお客様に代わって、24時間365日オンサイトに常駐する弊社オペレーターが、サーバーなどのお客様機器の管理やトラブルシューティングを行います。お客様がオンサイトに駆け付けることなく、オンサイトにおける安心安全の機器運用を支えます。

プロダクト概要

- ・1/4 ラックから提供可能
- ・ケージ単位で提供可能

主な特徴

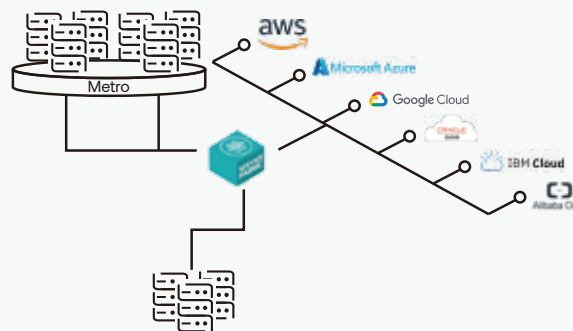
- ・高密度ラック対応：最大 150kW/ ラック
- ・柔軟なケージレイアウト
- ・バイリンガルリモートハンドサービス（24/365）
- ・グローバルスタンダードの SLA 順守
- ・オフィスや倉庫の提供も可能

Interconnection

インターコネクション

国内外・都心ー郊外間のデータセンター接続やクラウドとの接続を提供

MCデジタル・リアルティのデータセンターキャンパスを、一つのデータセンターのように接続できるほか、デジタル・リアルティの世界300超の海外データセンターとのシームレスな接続を実現します。
また、マルチキャリア・マルチクラウド接続できるニュートラルなネットワークエコシステムを提供します。



プロダクト概要

- ・クロスコネクト：データセンター構内を相互接続サービス
- ・キャンパスコネクト：各データセンターをつなぐ相互接続サービス
- ・各キャリアの各種回線サービス
- ・メトロコネクト
- ・IPBW：インターネット回線サービス
- ・ServiceFabric®：海外データセンター・クラウドとの接続

主な特徴

- ・キャリアニュートラル
- ・迅速なクロスコネクト提供（オーダーから 3 営業日以内）
- ・メトロコネクトで都心データセンターとの接続（豊洲・堂島）
- ・ServiceFabric®を利用した海外データセンター、クラウドサービス、パートナーサービスの利用

国内3拠点・計9棟のデータセンターを運用

KIXキャンパス（大阪府茨木市・箕面市）で4棟、NRTキャンパス（千葉県印西市）で3棟、三鷹データセンター（東京都三鷹市）で2棟のデータセンター、計9棟のデータセンターを運用中（2026年現在）



KIX10（大阪府茨木市・箕面市）			
運用開始	2017年11月	収納可能ラック数	約850ラック
延床面積	8,271m ²	建物構造	地上4階建
サーバ用電源容量	8MW		



KIX11（大阪府茨木市・箕面市）			
運用開始	2019年6月	収納可能ラック数	約3,100ラック
延床面積	23,029m ²	建物構造	地上4階、免震構造
サーバ用電源容量	25MW		



KIX12（大阪府茨木市・箕面市）			
運用開始	2021年8月	収納可能ラック数	約2,300ラック
延床面積	18,334m ²	建物構造	地上4階、免震構造
サーバ用電源容量	20MW		



KIX13（大阪府茨木市・箕面市）			
運用開始	2023年2月	収納可能ラック数	約2,600ラック
延床面積	23,432m ²	建物構造	地上3階、免震構造
サーバ用電源容量	21MW		



NRT10（千葉県印西市）			
運用開始	2021年9月	収納可能ラック数	約4,800ラック
延床面積	37,850m ²	建物構造	地上5階、免震構造
サーバ用電源容量	39MW		



NRT12（千葉県印西市）			
運用開始	2024年3月	収納可能ラック数	約4,000ラック
延床面積	27,571m ²	建物構造	地上6階、免震構造
サーバ用電源容量	34MW		



NRT14（千葉県印西市）			
運用開始	2026年4月	収納可能ラック数	約2,800ラック
延床面積	22,867m ²	建物構造	地上6階、免震構造
サーバ用電源容量	25MW		



三鷹データセンター ノース棟 / サウス棟（東京都三鷹市）			
運用開始	2017年11月	収納可能ラック数	約3,500ラック（2棟合計）
延床面積	39,432m ² （2棟合計）	建物構造	地下1階地上4階（ノース棟） 地上4階、免震構造（サウス棟）
サーバ用電源容量	21MW（2棟合計）		



会社概要

社名	MCデジタル・リアルティ株式会社
設立日	2017年9月22日
本社住所	東京都港区虎ノ門一丁目3番1号 東京虎ノ門グローバルスクエア12階
役員	代表取締役社長 山下 康平、 Chief Operating Officer クリス・ハン
資本金	2億円
株主	三菱商事株式会社 50% Digital Realty 50%
事業内容	データセンターに係る企画、開発、運営、保守

アクセス

〒105-0001
東京都港区虎ノ門一丁目3番1号
東京虎ノ門グローバルスクエア12階

「虎ノ門駅」（東京メトロ銀座線）直結
「霞ヶ関駅」（東京メトロ丸の内線/日比谷線/千代田線）A12番出口より徒歩4分
「虎ノ門ヒルズ駅」（東京メトロ日比谷線）地下通路直結 4番出口より徒歩6分
「内幸町駅」（都営三田線）A3番出口より徒歩6分

データセンター拠点

KIX10データセンター
KIX11データセンター
KIX12データセンター
KIX13データセンター
NRT10データセンター
NRT12データセンター
NRT14データセンター
三鷹データセンター
Digital Realtyグローバル拠点

ABOUT US

沿革

2017年
9月 MCデジタル・リアルティ株式会社 設立
11月 関西圏1棟目 KIX10データセンター、
三鷹データセンター MCデジタル・リアルティによる
運用開始

2019年
7月 関西圏2棟目 KIX11データセンター 運用開始

2020年
1月 千葉県印西エリアにて首都圏2棟目となる
NRT10データセンター着工
4月 関西圏2棟目 KIX11データセンターにて
コロケーションサービス提供開始

2021年
8月 関西圏3棟目 KIX12データセンター開設
9月 首都圏3棟目 NRT10データセンター開設
関西圏4棟目 KIX13データセンター着工
11月 首都圏3棟目 NRT10データセンターにて
コロケーションサービス提供開始

2022年
9月 相互接続サービス「ServiceFabric™」提供開始
10月 首都圏4棟目 NRT12データセンター着工

2023年
2月 関西圏4棟目 KIX13データセンター開設

2024年
3月 首都圏4棟目 NRT12データセンター開設
4月 首都圏5棟目 NRT14データセンター 着工

2026年
4月 首都圏5棟目 NRT14データセンター 開設
NRT12データセンター内に
「MCデジタル・リアルティ イノベーション ラボ」開設